令和4年(2022年)8月25日(木) 教育局学び推進課

民間フリースクール等の訪問報告

1 訪問目的

不登校児童生徒への支援をする民間 FS 等の運営状況を把握することで、つくば市での支援制度の参考とする。

2 訪問方法

令和3年度末時点でつくば市内の児童生徒が通所していた民間 FS 等に対し、令和4年5月から7月にかけて、民間 FS 等の訪問を行った。事業所の施設参観や通所生への学習支援や自立支援の仕方などの聞き取りを実施した。

3 事業者への聞き取り内容と結果

各事業所の開設状況について、それぞれの HP や聞き取りから活動内容を把握し、以下のとおり整理した。なお、具体的内容や結果は、別紙1のとおりである。

- ○受入上限人数:受入上限人数は数名から 30 名程度で、在籍人数が上限に達していない施設が多い。その要因として、費用がかかり通所できないことが多い。
- 〇受入れ状況:市内及び近隣市町村の不登校児童生徒の受入れが多い。一方、不登校に限らず、 児童生徒の受入れを行う施設もある。
- ○費 用:施設によって大きな差がある。入学金及び授業料がかかる施設や、参加した活動費のみの施設もある。そのような施設は、設置者が補足している場合が多い。
- ○学校との連携:毎月学校に出席と状況報告を行っている施設が多い。出席扱い等の措置が取られるならば報告は行うとしている。年度初めに、学校へ訪問する施設もある。
- 〇体 験 学 習:毎日(毎週)の活動に体験活動を取り入れている施設が多い。数施設は、校外学習や宿泊学習等のイベントとして実施する施設もある。
- ○入学案内・HP:ほとんどの施設が HP や入学案内で経営方針を示している。
- ○活 動 内 容: 学習計画や自立活動は実施している施設が多い。基本、午前中は学習、午後は体験活動等としているが、通所者に計画を立てさせて活動している。

	開設時間	市内在籍者数 (在籍数)	不登校受入れ状況	費用	報告書等による 学校との連携	体験活動	その他
А	平日:放課後~19:00 長期休業:7:30~19:00	1名	・小中高生受け入れ ・放課後開所なので、不登校児童生徒のみではな く、児童クラブやデイサービス的な通所もある。 子供のニーズに合わせて受け入れている。	選択コースによって違う	実施	イベント開設	・20名程度募集・家庭、経済に課題のある子どもへの支援が主
В	10:00~15:00	5名(9名在籍)	・市内、近隣市町村の不登校児童生徒が通所している。	入学金 110,000円 年間費用 554,400円 (月額 46,200円)	実施(年度初めに学校訪問 実施)	体験学習や校内イベント 実施	・自分のペースで自由時間と学習時間のプランを作り、バランスよく活動している。 ・豊富な体験活動を実施し、個人の可能性を引き出している。
С	9:00~14:00	10名	・市内中心の不登校児童が通所している。	月額 10,000円 その他(1日700円)	実施 (通所保護者からの依頼があれば)	イベント的ではなく体験 的活動を毎日実施してい る。	・曜日により様々な場所で活動している。 ・基本的には、活動は本人の自主性を尊重している。
D	10:00~16:00 (曜日によって変更)	5名	・市内中心の不登校児童が通所している。	維持費 1,000円/月 活動内容によって、その日の 実費を徴収	実施	ポニーとの触れ合い体験 (隔週)	・曜日により様々な場所で活動している。 ・基本的には、活動は本人の自主性を尊重している。
Е	活動内容によって変更	6名(20名程度在籍)	・不登校に限らず施設の方針に賛同する市内近隣 の児童が通所している。	基本的には、別の事業の収益 を充当している。企画によっ て徴収する。	未実施(LINE等で行うこと は可能)	里山、フィールドを拠点 に様々な活動を実施	・オルタナティブスクールを設立
F	9:00~17:00	1名(63名在籍)	・中学生3名、高校生は60名の不登校生徒が通所している。	選択コースによって違う	実施	林間学校(宿泊学習)	・マンツーマンの学習指導を行っている。 ・人とのつながりを重視しており、対人関係が苦手な子も、午 後はサークル活動に参加して少しずつ集団生活を体験させ、自 己肯定感の向上を図っている。
G	9:30~16:30	2名(18名在籍)	・小中生受け入れ ・市内、近隣市町村の不登校児童生徒中心に通所 している。	登録料 10,000円(3か月) 1口500円を3口以上/1日	実施	クを活用し、体験活動を 実施	・子供の意思を尊重し、安心してゆっくり過ごせる居場所をつくることを大切にしている。 ・「遊ぶ」活動が基本的には主に行われ、学習をするも遊ぶも子供の自由である。やりたいことや過ごし方を月一回子供たちが中心で決めている。
Н	8:30~15:30	8名(35名在籍)	・市内、近隣市町村の不登校児童中心に通所している。不登校に限らず、入学当初から通所している児童が多い。不登校になった児童の編入も受け入れている。	月額 25,000円	実施	特別授業を月数回、宿泊 学習年1回実施	・人間教育を目指している。自主・自立を尊重し教育している。 ・学習は、時間割を作成し、学校の教科書を活用し授業を進め ている。授業者は、ほとんどが教員免許在り。